

都道府県名： 長 崎 県	市町村名： 東 彼 杵 町
<p>1. 活動名 地域活性化をめざす100年の森構想 ～体験と表現の融合～</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>昭和30年に植林された学校林を有効に教育活動に活用していこうと総合的な学習の時間を柱とし学校全体の取組として活用計画を再編成した。平成22年度より学校・PTA・地域との連携の中で子ども達の体験・表現力向上をめざし森林環境教育に取り組んでいく。</p>	
<p>3. 実施主体 東彼杵町立彼杵小学校</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>①地域との連携による学校林の維持管理 現在手入れが十分行き届いていない学校林を地域住民と連携した間伐作業・下草刈り等を通して適切に維持管理。専門性が必要な作業については、東彼杵郡森林組合に委託した。</p> <p>②森林環境学習・森林体験活動 総合的な学習に学校林活動を位置づけ、社会科での林業の学習とリンクさせ、森林組合に委託した間伐作業見学や選木作業、のこ引きの体験を行い、学校林の現状を把握させ、間伐作業を通して山が整備されていく様子を学習した。その後、整備された学校林に行き、山の変化を実際に観察した。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。）</p> <p>ながさき県民参加の森林づくり事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>学校の財産として存在していた学校林を環境学習の場へと転換する事が出来た。学校林での体験を通して、子ども達は、環境の大切さや地域の一員として自分たちのできることに目を向けるようになった。この学習を通して、まちを愛し、次代を担っていこうとする子ども達が育ってくれることを期待したい。そのためにも継続した取組のための支援が必要である。</p> <p>PTAが主体となって取り組む仕組みづくりや行政の支援、地域との連携づくりを再度構築していくことが今後の課題である。</p>	

写真添付欄



写真の説明欄

森林体験学習（講話）



森林体験学習（選木作業）



森林体験学習（枝打ロボット実演）



森林体験学習（集合写真）